

# 令和4年1月の労働市場の動き

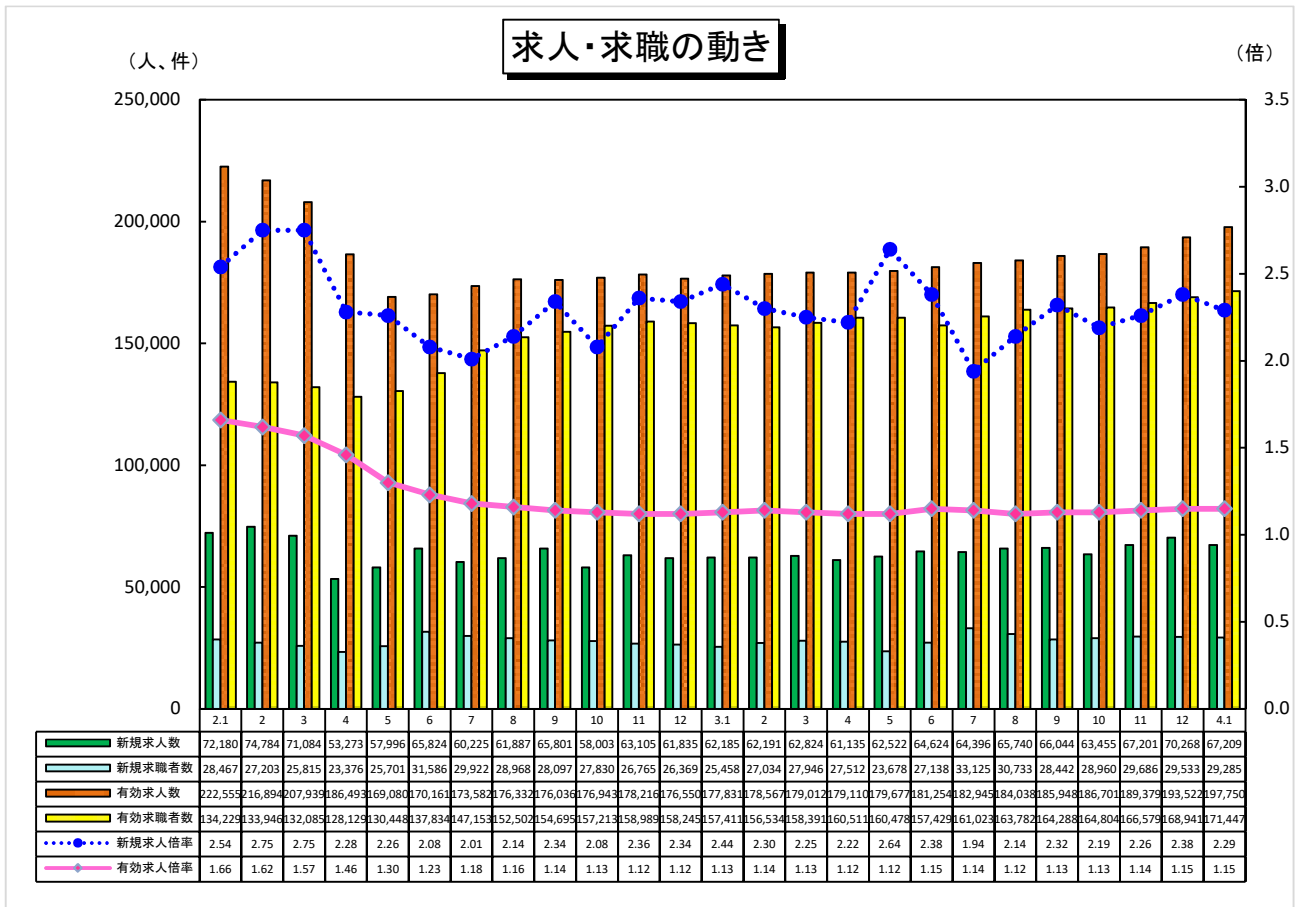
## (求人倍率)

- 大阪府の令和4年1月の有効求人倍率(季節調整値)は**1.15倍**と、前月と同倍率となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.29倍となり、前月より0.09ポイント低下した。

【参考】 就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は0.96倍(前月より0.01P上昇)と、18か月連続で1倍を下回っている。

## (求人・求職の動き)

- 1月の新規求人数(季節調整値)は前月比4.4%減となり、有効求人数(同)は前月比2.2%増となった。
- 1月の新規求職申込件数(季節調整値)は前月比0.8%減となり、有効求職者数(同)は前月比1.5%増となった。
- 1月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると8.3%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比4.1%減)、製造業(同42.9%増)、情報通信業(同20.1%増)、運輸業、郵便業(同23.6%増)、卸売業、小売業(同5.0%増)、学術研究、専門・技術サービス業(同5.9%増)、宿泊業、飲食サービス業(同11.6%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同7.5%増)、教育、学習支援業(同18.3%増)、医療、福祉(同1.8%減)、サービス業(他に分類されないもの)(同16.8%増)となった。



(注) 各月の数値は季節調整値。R4.2季節調整替。